

しょうらいのゆめ

将来の夢

future dream



岩井第一小学校 6年
磯山 愛心さん

私の将来の夢は弁護士になることです。弁護士になって困っている人を助け、まちがったことをした人々に正しい心をもってもらうよう活動したいです。

新聞やテレビのニュースでは悲しい事件をよく聞きます。だから弁護士になって人々の心に寄りそうことで温かい気持ちになってもらえたらうれしいです。世の中から悲しい事件がなくなつてほしいと願っています。

この夢に近づけるよう、私自身が正しく優しい心をもって生活していきたいです。



ばいどくとサキ

短歌

【評】 抜かれたる歯のあとと止血に綿ふくみ細目の先に山茶花の見ゆ
怖さと痛さの為に両眼を閉じていたが、堪え乍ら薄目になると、向うに山茶花が咲いていた。
緊張から安堵感への気持ちがよくでてゐる。「血止」を逆にして音感を滑らかにしている。

境内に緋色山茶花華やいて児の髪飾り揺れ佳き日なり
恙なく賀の祝い事かさねきて夫は傘寿に辿り着きたり
葉の散りし大樹仰ぎて花八つ手ツリのごとく夕日遍く
風にもまれ散りゆく白蓮の花びらよ満ちて庭には香り放てり
娘が嫁して暫と安堵の胸の中ぽっかり穴空き力入らず
闇暗き刈田の空に光る飛機受け来し視野の検査に重ねつ
華やかに将門行列ゆく後に馬糞を拾う影武者二人
早朝にひっそりと咲く侘助に声かけながら門扉をあける
残り種近づく私を牛膝とびつきやがる服にズボンに

俳句

一年をかえりみ思ふ柚子湯かな

【評】 冬至の日に柚子湯に入ると万病を防ぐなどといわれる習慣は、江戸時代の
銭湯でも行われていたようです。浴槽に広がる柚子の香りに浸り乍ら一年を
顧りみ新年への心を再生する。

支え合ひ寄りあつて年の暮
触れてみる薄日のさせる枯木山
慎ましく生るに似たり冬桜
朝の日に侘助の花灰白く
忙しさを喜ぶ母の年の暮
櫓田に歎めきたる耕耘機
独り言き返さるる寒さかな
おでん鍋家族の顔の揃ひけり
初春や心に泌みる家族愛

林 秀峰 選

借宿 木村 歌子

長 須 吉沢とみ江
岩 井 中川 達男
岩 井 林 きよ子
岩 井 中村 勝江
矢 作 茂呂 忠男
矢 作 米島 欣司
岩 井 齊藤 隆
長 谷 滝本 和子
沓 掛 倉持かよ子

今井 清 選

栗原やエ子

短歌・俳句の作品を募集します！

皆さんからの短歌や俳句を広く募集します。投稿されるかたは、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、毎月20日までに届くように各選者宛にお送りください。

選者 短歌 今井 清 〒306-0604 幸田新田435 ☎0297(35)2864
俳句 林 秀峰 〒306-0631 岩 井4633-1 ☎0297(35)1230